

男女共同参画推進委員会だより

男女共同参画基本条例が制定されてから、8年が経過しました。少子化が進む中、男女共同参画社会の必要性がますます叫ばれています。現在、皆さんの意識はいかがでしょうか。次のジェンダーチェック表を使って男女共同参画に対するご自分の意識を確認してみましょう。

私たち男女共同参画推進委員会では、男女共同参画社会の実現に向け、推進活動を進めています。ご依頼いただければ、地域の皆さんのもとに出向き、啓発活動として寸劇を披露したいと考えています。ぜひ、声を掛けください。

～心の自由度チェック！～ ジェンダーチェックをしてみよう！

	はい	いいえ
休日は女性(妻)はかえって忙しい。		
「男だから泣くな」「女だから優しく」など「らしさ」に基づく指導をした(しつけをしている)。		
資産は全て夫の名義である。		
夫より遅く妻が帰宅するのは不愉快だ(気がひける)。		
親が倒れたら、女性(娘や息子の妻)は退職して看病すべきだ。		
近所のお宅の夫が、スーパーで買い物をしていたり洗濯物を干しているのを見かけたとき、その夫がかわいそうだと感じる。		
職場や会合でお茶を入れるのは女性の方が自然だと思う。		
進学や就職などについては、女子の方が男子に比べて気が楽だ。		
男の子がままごとや人形あそびをすると心配になる。		
男性(息子や娘の夫)が家事育児をするのは情けないと思う。		
やっぱり男は仕事、女は家庭だと思う。		
上司が女性だと心配だ。		

「はい」の数	診断結果	解 説
12～7	トホホ ジェンダー・フリー途上人	う～ん、そう思う気持ちも分らないではないですが、ちょっと遅れています。男だって、女だって同じ人間。性別にちょっとこだわりすぎかもしれません。もっと自由に考えてみましょう。
6～4	あと一息 ジェンダー・フリーの若葉マーク	確かに一昔前までは、男の役割、女の役割を分けた方が、いいと思っている人が大部分でした。でも、世の中は変わってきました。「男らしさ女らしさ」よりも「自分らしさ」を大切にしましょう。もっと楽しい生き方ができるはずです。
3～0	いいかんじー ジェンダー・フリーの名人	かなり、いいセンです。この調子で、世の中にまだある「男であること、女であること」へのこだわりを考えてみましょう。男だから、女だからってことで、損をすることはないはずです。

ジェンダーとは？：「生物学的」に男女の違いをセックス(SEX)と言うのに対して、社会的、文化的につくり上げられた「性差」をジェンダー(GENDER)と言います。「男は仕事」「女は家庭」など、人々の意識の中に根付いた後天的な「性差」のことです。また、ジェンダーフリーとは、その固定的な「性差」意識から自由になることです。

問合せ先 政策形成課 企画担当

禾生地区生活体力測定会

高齢者の健康づくりに役立ち、いつまでも健やかに過ごせるために生活体力測定会を実施します。「生活体力」とは日常生活でよく行われる動作ができる力のことをいいます。詳しくは、広報つる8月号をご覧ください。

対象 市内の65歳以上の方

開催日 10月16日(木)

受付時間 午後1時30分～2時

終了時間 午後4時

場 所 いきいきプラザ都留

申込締切日 10月6日(月)

申込方法

○各地区の老人クラブ会長へお申し込みください。

○老人クラブのない地区の方は社会福祉協議会へお申し込みください。

※当日はなるべく乗りあわせでお願いします。

※交通機関をご利用できない方は社会福祉協議会へご相談ください。

問合せ先

健康推進課 地域包括支援センター

☎(46)51114
市社会福祉協議会
☎(46)51115

